

# 2023 Gamashin



アールブリュットアーティスト 安藤 昇

## 第75期 業務報告書

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日



がましん

## 基本方針

地域社会と産業の発展をはかり  
会員・得意先の繁栄につとめ  
従業員とその家庭を明るくする。

## 経営理念

- ① 質の良い資金を豊富に安定的に供給し、新時代にマッチした多様なサービスを提供することによって、地域社会の発展や地元の繁栄に貢献する。
- ② 従業員の幸福な生活を保証する。
- ③ 会員の期待にこたえる。

## 当金庫の概要

(2023年3月末現在)

設	立	1948年4月1日	
本	店	蒲郡市神明町4番25号	
会	員	数	51,519名
出	資	金	8億4,598万円
預	金		1兆4,271億円
貸	出	金	6,195億円
店	舗	数	44店舗

## Contents

ごあいさつ	2	SDGs宣言	9
業績の推移	3	「経営者保証に関するガイドライン」 への対応について	10
決算状況	4	各種相談窓口のご案内	11
総代会	7	店舗・店舗外ATM一覧	12
庶務要項	8		

本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## ごあいさつ



会員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

ここに、当金庫第75期（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務概要につきまして、ご報告申し上げます。

令和4年度の国内景気を振り返れば、前半はロシアによるウクライナ侵攻に伴う欧州経済が不安定な状況となった影響による原油高などのエネルギー価格高騰と円安が同時に進み、国内の企業の仕入コストは大幅に増加しました。

秋頃になり、新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き始めたことで経済活動が活発化するなど景気の持ち直しが見られてきました。冬には新型コロナウイルス感染の再拡大、物価高騰による不景気感、日本銀行によるイールドカーブ・コントロール修正等々、かつて経験したことのないスピードで様々な環境変化が発生し、先行きが見通しづらい状況となりました。

令和5年に入り、日本政府がウィズコロナ政策へ方向転換したことで、行動制限の緩和による個人消費行動の活発化やインバウンド需要増加などにより、ようやく国内景気に明るい兆しが見えてきたところであります。

当金庫を取り巻く経営環境におきましても、金融緩和政策の長期化による影響で資金運用利回りの低下が続く中、貸出金は取引先中小企業の資金需要低迷及び地域内の金融機関競合で伸び悩むなど、厳しい収益環境が続いております。

このような中、当金庫の「Change & Growth 3ヵ年経営計画」の最終年度である令和4年度は、「持続可能な収益体制と強固な顧客基盤の構築」をスローガンに掲げ、基本戦略である「地域密着型金融の深化」、「利益構造の再構築」、「経営管理の高度化」を追究し、『構造改革の実現と更なる成長ステージへの飛躍』の実現を目指して諸施策を推進してまいりました。

その結果、預金積金期末残高は、前期比141億円増加の1兆4,271億円、貸出金残高は同53億円増加の6,195億円となり、当期純利益は15億円を確保することができました。

また、自己資本比率は13.69%となり、国内基準（4%）を大幅に上回る高い健全性を引き続き維持しております。

これからも、創業の理念である「愛郷の心」と「堅実経営」の精神のもと、地域経済を支え、地域と共に発展することを第一義として、役職員一丸となり邁進してまいりますので、今後とも格別のご愛顧、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

令和5年6月

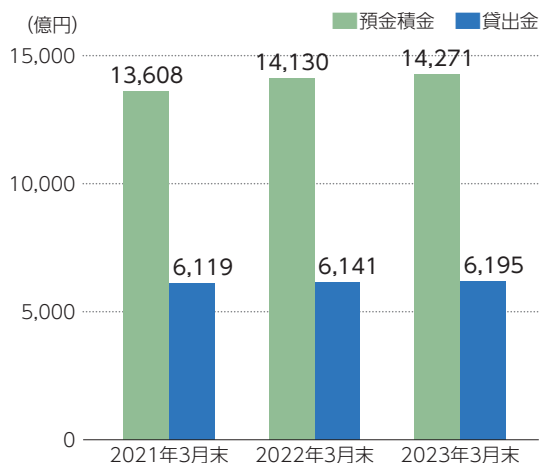
理事長 竹田知史

# 業績の推移

## 預金積金・貸出金の推移

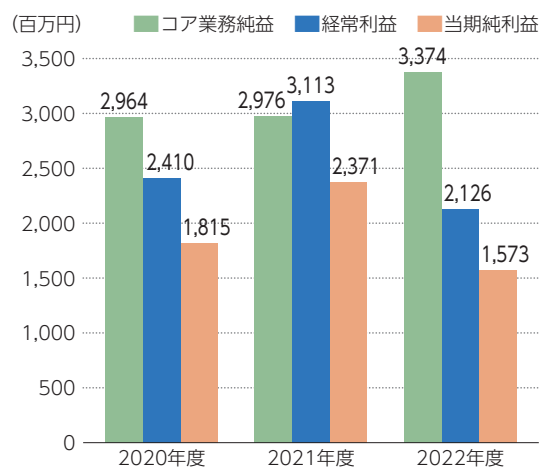
預金積金残高は、前期比141億円増加の1兆4,271億円（増加率0.99%）となりました。

貸出金残高は、前期比53億円増加の6,195億円（増加率0.87%）となりました。



## 収益の状況

コア業務純益33億円、経常利益21億円、当期純利益15億円の計上となりました。



### ●コア業務純益

金融機関の本来業務から得られる利益のことで、金利収入や手数料収入といった業務収益から預金利息や営業経費といった業務費用を差引いたもので、一般貸倒引当金控除前の業務純益から国債等債券関係損益を除いたものです。

### ●経常利益

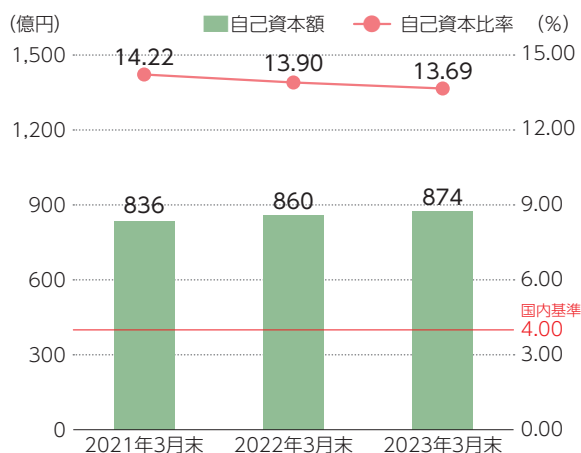
業務純益に株式の売買損益や不良債権処理に要した費用などを加減算したもので、金融機関の経常的な営業活動の成果を示すものです。

### ●当期純利益

経常利益に通常業務以外の特別損益を加減算し、法人税などの税金を差引いたものです。

## 自己資本額および自己資本比率

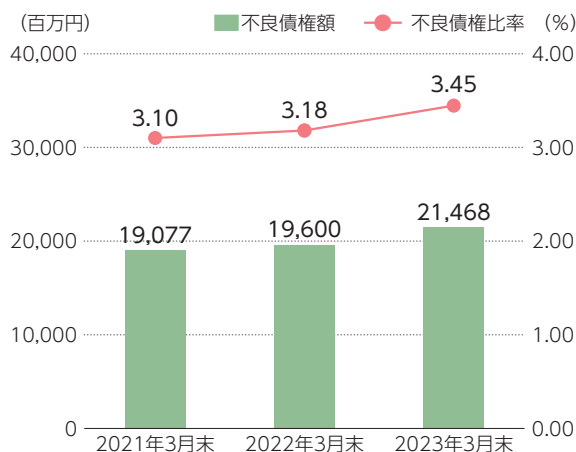
金融機関の安全性を表す代表的な指標である自己資本比率は、前期比0.21ポイント低下し13.69%となりましたが、国内基準の4%を大きく上回る高い水準を保っています。



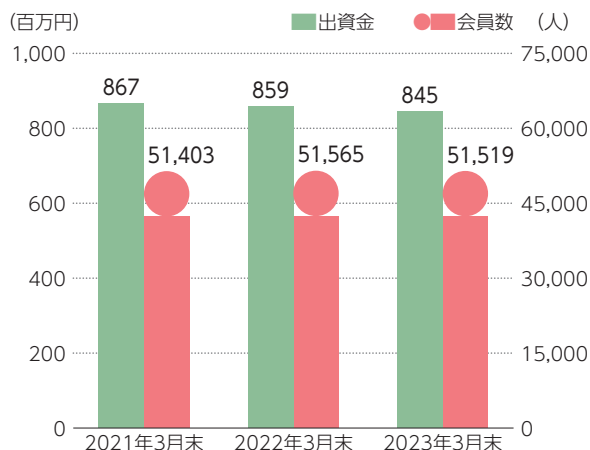
## 不良債権の状況

金融再生法ベースの不良債権額は、前期比1,867百万円増加の21,468百万円となりました。

また、不良債権比率は前期比0.27ポイント上昇の3.45%となりました。



## 出資金・会員数の推移



# 決算状況

## ●貸借対照表

第75期 2023年3月31日現在

科 目	金 額 (百万円)
<b>(資産の部)</b>	
現金	11,785
預 け 金	372,614
買 入 金 銭 債 権	250
有 価 証 券	595,182
国 債	93,508
地 方 債	84,388
社 債	387,971
株 式	2,524
そ の 他 の 証 券	26,789
貸 出 金	619,508
割 引 手 形	2,217
手 形 貸 付	47,797
証 書 貸 付	528,628
当 座 貸 越	40,865
外 国 為 替	580
外 国 他 店 預 け	567
取 立 外 国 為 替	12
そ の 他 資 産	6,891
未 決 済 為 替 貸	435
信 金 中 金 出 資 金	4,870
未 収 収 益	1,368
金 融 派 生 商 品	27
そ の 他 の 資 産	189
有 形 固 定 資 産	12,931
建 物	7,162
土 地	4,975
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	792
無 形 固 定 資 産	291
ソ フ ト ウ エ ア	260
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	31
前 払 年 金 費 用	764
繰 延 税 金 資 産	6,576
債 務 保 証 見 返	1,241
貸 倒 引 当 金 (うち個別貸倒引当金)	△ 5,162 (△ 3,747)
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>1,623,457</b>

科 目	金 額 (百万円)
<b>(負債の部)</b>	
預 金 積 金	1,427,119
当 座 預 金	54,776
普 通 預 金	641,575
貯 蓄 預 金	4,224
通 知 預 金	6,313
定 期 預 金	671,532
定 期 積 金	40,452
そ の 他 の 預 金	8,243
借 用 金	116,400
借 入 金	116,400
外 国 為 替	64
売 渡 外 国 為 替	64
そ の 他 負 債	3,233
未 決 済 為 替 借	571
未 払 費 用	619
給 付 補 填 備 金	12
未 払 法 人 税 等	629
前 受 収 益	249
払 戻 未 済 金	11
払 戻 未 済 持 分	2
職 員 預 り 金	743
金 融 派 生 商 品	30
そ の 他 の 負 債	363
賞 与 引 当 金	503
役 員 賞 与 引 当 金	30
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	200
偶 発 損 失 引 当 金	345
睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	16
債 務 保 証	1,241
<b>負 債 の 部 合 計</b>	<b>1,549,155</b>
<b>(純資産の部)</b>	
出 資 金	845
普 通 出 資 金	845
利 益 剰 余 金	86,032
利 益 準 備 金	859
そ の 他 利 益 剰 余 金	85,172
特 別 積 立 金	82,500
当 期 未 処 分 剰 余 金	2,672
<b>会 員 勘 定 合 計</b>	<b>86,878</b>
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 12,575
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 12,575
<b>純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>74,302</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>1,623,457</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 決算状況

## ●損益計算書

第75期 2022年4月1日から2023年3月31日まで

科目	金額(千円)
<b>経常収益</b>	<b>13,410,503</b>
資金運用収益	11,585,522
貸出金利息	6,529,410
預け金利息	472,416
有価証券利息配当金	4,460,594
その他の受入利息	123,100
役務取引等収益	1,428,229
受入為替手数料	487,154
その他の役務収益	941,075
その他業務収益	146,541
外国為替売買益	31,362
国債等債券売却益	63,937
その他の業務収益	51,241
その他経常収益	250,211
償却債権取立益	8,687
株式等売却益	231,648
その他の経常収益	9,875
<b>経常費用</b>	<b>11,283,845</b>
資金調達費用	205,854
預金利息	194,709
給付補填備金繰入額	7,241
その他の支払利息	3,903
役務取引等費用	806,216
支払為替手数料	53,390
その他の役務費用	752,825
その他業務費用	392,619
国債等債券売却損	380,026
その他の業務費用	12,593
<b>経費</b>	<b>8,655,191</b>
人件費	5,401,155
物件費	2,932,656
税金	321,380
その他経常費用	1,223,963
貸倒引当金繰入額	952,343
貸出金償却	57,052
株式等売却損	112,419
その他資産償却	369
その他の経常費用	101,779
<b>経常利益</b>	<b>2,126,658</b>

科目	金額(千円)
特別利益	—
特別損失	10,866
固定資産処分損	10,866
<b>税引前当期純利益</b>	<b>2,115,791</b>
法人税、住民税及び事業税	813,093
法人税等調整額	△ 270,963
<b>法人税等合計</b>	<b>542,130</b>
<b>当期純利益</b>	<b>1,573,661</b>
<b>繰越金(当期首残高)</b>	<b>1,098,754</b>
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>2,672,415</b>

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## ● 剰余金処分計算書

第75期 2022年4月1日から2023年3月31日まで

科 目	金 額(円)
当期末処分剰余金	2,672,415,215
利益準備金取崩額	13,726,500
計	2,686,141,715

これを下記のように処分いたします。



剰余金処分量	1,633,759,328
普通出資に対する配当金 (配当率)	33,759,328 (年4%)
特別積立金	1,600,000,000
繰越金 (当期末残高)	1,052,382,387

## ● 役員

(2023年3月31日現在)

理事長	竹 田 知 史	副理事長	藤 下 雅 彦
専務理事	河 合 博	専務理事	渡 会 政 彦
常務理事	岩 崎 篤 雄		
理 事	松 尾 聡	理 事	鈴 木 利 幸
理 事	岡 本 聡 哉	理 事	河 合 修 治
理 事	小 出 英 和	理 事 (非常勤)	水 藤 晴 義
理 事 (非常勤)	山 内 有 恒		
常勤監事	内 藤 景 嗣		
監 事 (非常勤)	堀 内 一 孝	監 事 (非常勤)	宮 本 正 司

(注) 監事 宮本正司は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事であります。

# 総代会

## 総代会制度

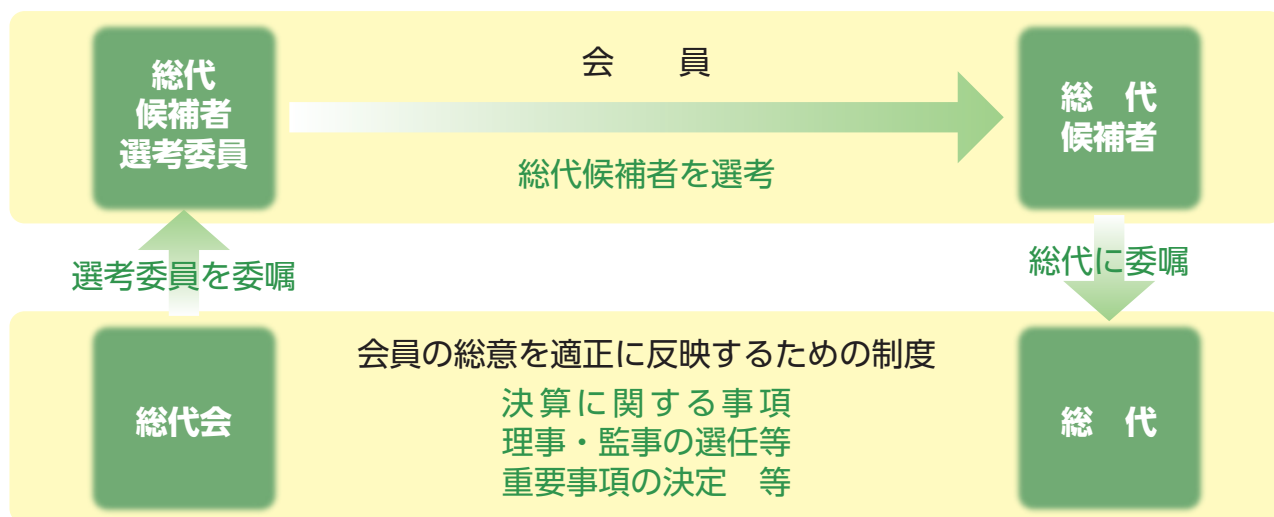
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念とする協同組織金融機関です。当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて会員の代表による総代会制度を採用しております。

## 総代の選出

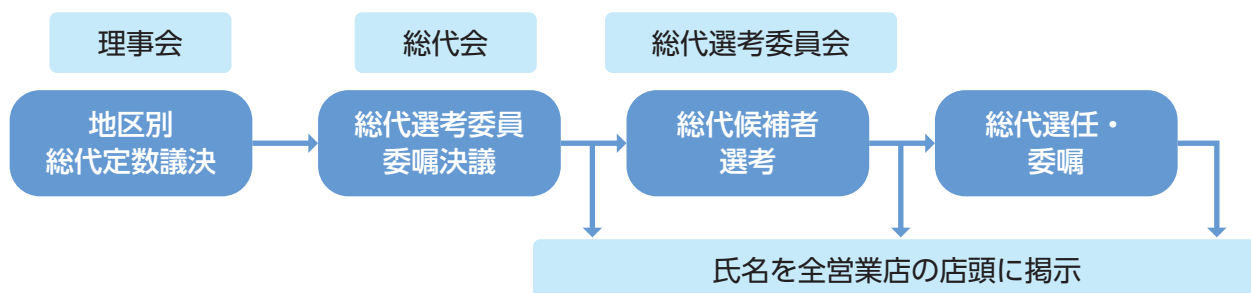
総代は、会員の意見が金庫の経営に反映されるよう信用金庫法および定款などに則り会員の中から適正な手続きにより選任されます。

なお、当金庫では、総代定数は120人以上150人以内、任期は3年、選任区域は5区などと定款で定めております。

## 総代会の仕組み



## 総代選考の流れ



信用金庫は協同組織金融機関という特性から、限定された営業地域内の中小企業・個人の皆さまを主なお取引先とし、ご融資は原則として会員の方を対象としています。（ご預金受入れには制限はありません。）

当金庫の営業地区（12ページをご参照）にお住まいの方、お勤めの方、事業所をお持ちの方およびその役員の方であれば、当金庫に出資いただくことにより会員になっていただくことができます。

※個人事業者で常時使用する従業員数が300人を超える場合、また法人事業者で常時使用する従業員数が300人を超え、かつ資本金の額または出資の総額が9億円を超える場合には、会員資格がありません。



1年のあゆみ

2022年 4月-6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>「がましん定期預金エブリディ」の取扱いを開始</li> <li>「特別外貨定期預金」の取扱いを開始</li> <li>「年金新規指定及び紹介キャンペーン」を実施</li> <li>「第10回がましん杯少年軟式野球大会」地区大会を開催（6月～7月）</li> <li>取引先の事業承継支援に向けて、愛知県事業承継・引継ぎ支援センターへ職員を派遣</li> <li>「しんきん通帳アプリ（通帳レス口座）」の取扱いを開始</li> <li>日本通運（株）との「集配金サービス」提携を開始</li> <li>しんきん保証基金保証付住宅ローン「無担保住宅ローン」と「無担保住宅ローン・リピート」の取扱いを開始</li> <li>第41回信用金庫PRコンクールにて「ひのきカルトン」がPRグッズ部門優秀賞を受賞</li> <li>がましん経済講演会（講師：橋下徹氏）『激変する世界情勢において日本が進むべき道とは』を開催</li> </ul>
7月-9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>本店ビルにおいて消防避難訓練を実施</li> <li>「中小企業・小規模事業者経営支援セミナー」を開催</li> <li>GNBC「第11期若手経営者育成講座」を開講</li> <li>（株）商工組合中央金庫と連携し「おいでんエール商談会」を開催</li> <li>「蒲郡市プレミアム付商品券」の販売事務を受託</li> <li>映画「マリッジカウンセラー」のロケ地として本店ビルを提供</li> <li>「学習ローン金利優遇キャンペーン」を実施</li> <li>「第10回がましん杯東三河大会兼第43回東三河少年軟式野球選手権大会」を開催</li> <li>愛知県SDGs登録制度に登録</li> <li>リコージャパン（株）との業務提携により取引先のDX支援を開始</li> <li>がましん卓球部が愛知県社会人卓球リーグ戦秋季大会（1部リーグ）にて優勝（約37年ぶりの快挙）</li> </ul>

10月-12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子手形交換所に加盟及び手形電子化システム取扱いを開始</li> <li>「がましん三河湾浄化運動」を実施</li> <li>総合口座貸越極度額を300万円へ増額</li> <li>ローソン銀行ATM入金サービス「金庫がわりクン」顧客紹介を開始</li> <li>給振、総振、口座振込送付時間を延長</li> <li>「第11回がまんを知るセミナー」を開催</li> <li>コロナ対策お取引先支援として「職員向けカタログギフト」を発行</li> <li>e-dash（株）との脱炭素化支援に向けた業務提携を開始</li> <li>本店ビル壁面への「プロジェクションマッピング」投影を開始</li> <li>「第10回全国ご当地うどんサミット2022in蒲郡」に協賛及びチケット販売に協力</li> <li>「がまごおり 深海魚まつり」に協賛及び運営に協力</li> <li>蒲郡市内の高校3校にて「金融リテラシーに関する出前授業（金融教育）」を実施（12月～2月）</li> <li>「第38回蒲信杯ゲートボール大会」を開催</li> <li>クラウドローン（株）が提供する「クラウドローン」を導入</li> <li>SBIレミット（株）が提供する外国送金に係る顧客紹介業務の取扱いを開始</li> <li>上半期業績報告会を開催</li> <li>蒲郡市・蒲郡商工会議所と共催で「はじめての海外展開セミナー」を開催</li> <li>外貨両替業務を廃止</li> </ul>
---------	--

2023年 1月-3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模災害時の帰宅困難者受入訓練を実施</li> <li>「中小企業・小規模事業者支援施策セミナー」を開催</li> <li>「第15回 三遠南信しんきんサミット」及び「ご当地逸品セレクション」を開催</li> <li>愛知ビジネスパークいざ検索！「企業交流会」を開催</li> <li>大和ハウスリアルエステート（株）との不動産紹介に係る業務提携を開始</li> <li>小学生へのキャリア教育をアシストする冊子「お仕事ノート蒲郡市版」に協賛</li> <li>「営業店窓口支援システム」を導入</li> <li>「キャッシュカード即時発行サービス」の取扱いを開始</li> <li>「デジタル推進部」を新設</li> <li>「住宅ローン控除の相談会」を開催</li> <li>「投信インターネットサービス」の取扱いを開始</li> <li>暮らしの学校特別講座「懐かしのメロディ」「落語とお楽しみ抽選会」を蒲郡・豊橋2会場にて実施</li> <li>がましん文化講演会（講師：潮田玲子氏）『「失敗を成功に導くために」～スポーツを通じて学んだこと～』を開催</li> </ul>
----------------	--



「ひのきカルトン」

2022年 6月22日	<p>第74期通常総代会を開催し下記事項の報告並びに議案を可決承認</p> <p>1.報告事項 第74期 業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件</p> <p>2.決議事項 (1) 剰余金処分案承認の件 (2) 定款第15号に基づく会員除名の件 (3) 理事選任の件 (4) 監事改選の件 (5) 役員賞与の支給の件 (6) 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件</p>	総代会
2022年 4月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>出資の総口数及び出資の総額変更登記</li> </ul>	登記事項

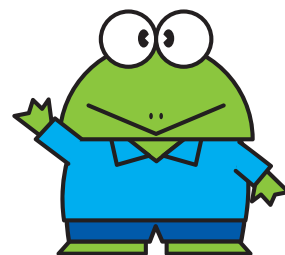
# SDGs 宣言 ～愛郷の心～

蒲郡信用金庫はSDGsの趣旨に賛同し、政府による「SDGs実施指針」では17の目標が8分野に整理されており、当庫としては8分野に基づき、商品・サービスの地域貢献活動等に積極的に取組み、持続可能な社会への貢献を目指してまいります。(宣言日2020年4月1日)

**SDGs**  
(Sustainable Development Goals)  
とは

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

世界的な貧困や飢饉、弱者に対する搾取、天然資源の枯渇といった地球規模の様々な課題に対処するため、2015年の国連総会で採択された17の持続可能な開発目標です。



## 「愛知県SDGs登録制度」に登録されました

当金庫はSDGsに向けた取組みの一環として、「愛知県SDGs登録制度」に登録申請を行い、令和4年7月19日に登録されました。「愛知県SDGs登録制度」は、SDGsの達成に向けて取組む企業・団体を登録し、企業・団体等の取組みを「見える化」することで、SDGsに関する具体的な取組みを普及させることを目的としています。当金庫は今後もSDGsの趣旨に賛同し、各種商品・サービスを通じての地域貢献活動等に積極的に取組み、持続可能な社会への貢献を目指してまいります。



## 取引先企業の脱炭素・カーボンニュートラルへの取組みの支援を開始

当金庫は、取引先企業の脱炭素などの支援のため、e-dash株式会社と業務提携しました。2050年のカーボンニュートラル達成に向けた動きが本格化している昨今、あらゆる企業にとってCO<sub>2</sub>排出量の情報開示や削減が経営上の重要テーマとなっています。本提携により、取引先企業の排出量削減に向けた実行支援を取引先企業と伴走し、脱炭素の実現をともに目指してまいります。



## 高校での金融リテラシーに関する出前授業を実施

蒲郡市内高校3校にて金融リテラシーについての出前授業を実施しました。成人年齢の引き下げに伴い、金融トラブルに巻き込まれないよう、今年度から高校の家庭科授業で金融教育（資産形成の導入）がスタート。収支の管理や資金計画をはじめ資産形成の方法や、トラブルに巻き込まれないための知識について授業を行いました。



# 「経営者保証に関するガイドライン」への対応について

## 【1】「経営者保証に関するガイドライン」

中小企業・小規模事業者等（以下「中小企業」という）の経営者の方々による個人保証（経営者保証）の課題解決を目的に、日本商工会議所と全国銀行協会を共同事務局とする「経営者保証に関するガイドライン研究会」では、中小企業（債務者）や経営者（保証人）、金融機関（債権者）の自主的なルールとして「経営者保証に関するガイドライン」を策定しました。2014年2月1日以降、当金庫と中小企業の経営者の皆さまとの間で、新たに保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しや保証債務の整理をする場合等はこのガイドラインが適用されることとなります。

## 【2】「経営者保証に関する取組方針」

（令和5年4月1日制定）

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

- ◆ お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
- ◆ 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
- ◆ 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
- ◆ お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
- ◆ 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
- ◆ お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

当金庫では、経営者の方からの貸付条件の変更や「経営者保証に関するガイドライン」に関する相談窓口を以下のとおりご用意しております。

がましん経営相談センター

フリーダイヤル：0120-691751（平日 9：00～17：00）

予約制

# 各種相談窓口のご案内

## 資産運用・ローン 休日相談プラザ

投資信託・生命保険など、預かり資産等の資産運用、住宅ローン(新築・借換など)、各種個人ローン、カードローン、資産活用、不動産活用のご相談に応じます。

毎月第4日曜日

10:00~12:00、13:00~17:00 ※12:00~13:00昼休み

曙支店

〒441-8151 豊橋市曙町字淵点145  
☎0532-46-7281



## 年金相談

年金相談担当者(社会保険労務士)が年金新規受取、年金請求、受取金額など年金に関する疑問にお答えします。

◆平日 9:00~15:00

◆日曜日 10:00~16:00

がましん各支店にて開催中

相談時間  
1回45分



## 法律相談

当金庫の顧問弁護士が相続・遺言や各種法律問題についてのご相談に応じます。

◆原則 毎月第1水曜日 9:00~12:00  
本部にて開催中

◆原則 毎月第3水曜日 9:00~12:00  
豊橋支店にて開催中

※1月・8月は開催しません。

相談時間  
1回30分



## 税務相談

当金庫の顧問税理士が税金・相続・贈与・所得税確定申告等、税金についてのご相談に応じます。

◆原則 毎月第2・第4木曜日  
13:00~16:00

がましん各支店にて開催中

※8月は開催しません。

相談時間  
1回60分



開催日・予約状況は、当金庫  
ホームページにて確認できます。

詳しくは各支店、または本部(業務推進部)へ  
お問い合わせください。

☎ 0533-69-6302



地元とともに

蒲郡信用金庫

がましん

検索

<https://www.gamashin.co.jp/>

承認番号 04-576

# 店舗・店舗外ATM一覧 (2023年5月末現在)

## ●店舗のご案内

本部／蒲都市神明町4-25 (0533) 69-5311

蒲都市			
本店営業部	神明町4-25	(0533)	68-2121
◇蒲都市役所出張所	旭町17-1		67-2014
三谷支店	三谷町七舗158		68-3131
形原支店	形原町下屋敷27-1		57-2181
☆西浦支店	西浦町南馬相27-1		57-2176
☆大塚支店	大塚町柴垣52-1		59-7131
鶴ヶ浜支店	捨石町宮前37-2		68-1315
三谷北通支店	三谷北通四丁目47-1		69-2161
八百富支店	新井町南298		67-1171
豊橋市			
豊橋支店	広小路二丁目6-2	(0532)	52-8101
花田支店	花田一番町78		31-3196
南栄支店	南栄町字空池59-4		45-4195
牟呂支店	東脇二丁目16-15		32-1231
東田支店	上地町140-2		62-6111
曙支店	曙町字測点145		46-7281
岩田支店	中岩田二丁目1-6		63-1311
前田南支店	前田南町二丁目7-1		53-5201
大清水支店	南大清水町字元町215-1		25-5331
鷹丘支店	忠興一丁目5-17		63-1316
☆多米支店	多米中町一丁目1-1		63-6861
飯村支店	飯村南二丁目29-11		61-6811
二川支店	大脇町字大脇53-17		41-5454
橋良支店	柱二番町82		48-5011
佐藤町支店	佐藤四丁目1-1		64-9011
豊川市			
豊川支店	中央通五丁目12-1	(0533)	85-1161
豊川北支店	三蔵子町一里塚48-1		84-5161
蔵子支店	蔵子六丁目11-21		89-4481
☆国府支店	国府町流霞1		88-4511
御津支店	御津町西方日暮6-1		75-3101
小坂井支店	伊奈町新屋70-9		78-3571
新城市			
☆新城支店	字東入船121-3	(0536)	22-2211
田原市			
田原支店	田原町禰田76-1	(0531)	22-1131
渥美支店	福江町堂前50-6		33-0511
岡崎市			
緑丘支店	緑丘二丁目9-1	(0564)	53-1321
岡崎南支店	柱町字竹ノ花14		53-8771
岡崎北支店	百々町字四ツ谷33-1		25-6311
☆岡崎駅東支店	柱曙二丁目3-5		58-3671
西尾市			
☆しもまち支店	下町神明下52-2	(0563)	55-0222
☆幡豆支店	西幡豆町池下2-1		62-5315
額田郡			
☆三ヶ根支店	幸田町大字深溝字中池田50	(0564)	62-6011
名古屋市			
東郊通支店	昭和区白金一丁目15-7	(052)	871-3701
☆瑞穂通支店	瑞穂区瑞穂通二丁目40-1		851-7311
☆名古屋南支店	南区豊三丁目2-1		692-3811
静岡県湖西市			
☆湖西支店	鷺津1062-17	(053)	575-1211

(注) ◇は平日のみATM稼働 ☆11:30~12:30の間、窓口休止店舗

## ●店舗外ATMのご案内

### 蒲都市

蒲郡元町出張所  
アピタ蒲郡店  
イオン蒲郡店  
蒲郡市民病院  
フィール蒲郡店  
太陽の家

### 豊川市

イオンモール豊川店

### 豊橋市

豊橋駅  
◇豊橋市民病院  
ドミー渡津店  
イオン豊橋南店  
アピタ向山店  
フードオアシスあつみ山田店

### 共同ATMコーナー

JRセントラルタワーズ/桜通口(名古屋市)  
JRセントラルタワーズ/スカイシャトル(名古屋市)  
中部国際空港セントレア(常滑市)  
◇幸田町役場(額田郡幸田町)  
(注) ◇は平日のみATM稼働

## ●営業地区一覧

### 愛知県

蒲都市、豊橋市、豊川市、新城市、北設楽郡、田原市、岡崎市、安城市、西尾市、名古屋市、碧南市、高浜市、刈谷市、知立市、豊田市、額田郡幸田町、みよし市、長久手市、日進市、豊明市、大府市、東海市、愛知郡東郷町、知多郡東浦町

### 静岡県

湖西市、浜松市(西区、南区、北区の内三ヶ日町に限る)

## ●ご相談

### ▼ご意見・ご要望・その他商品に関するお問い合わせ等は…

がましん相談センター (フリーダイヤル) 0120-115759  
(平日9:00~17:00)

### ▼キャッシュカード・通帳等の紛失・盗難・偽造に関するご相談は…

平日	8:45~17:30	お取引店へご連絡ください
平日	17:30~翌日8:45	信金監視センター
土・日・祝日	終日	052-203-8299

### ▼各種インターネットサービスに関するお問い合わせは… (インターネットバンキング、スマホアプリ)

がましん各種インターネットサービスヘルプデスク (フリーコール) 0120-255273  
(平日9:00~17:00)

### ▼経営相談・ご融資の返済に関する各種ご相談は…

がましん経営相談センター (フリーダイヤル) 0120-691751  
(平日9:00~17:00)

### ▼振り込め詐欺救済法のご照会・ご相談は…

がましん振り込め詐欺被害者コールセンター 0533-69-8184  
(平日9:00~17:00)

### ▼休日のローンや資産運用のご相談は…

資産運用・ローン休日相談プラザ	毎月第4日曜日
曙支店 0532-46-7281	10:00~12:00 13:00~17:00